

「大阪クラシック2022」に協賛・協力 ～ オープニングアクトで当金庫職員がピアノ演奏を披露 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、「大阪クラシック2022」（9月4日～10日）に協賛・協力し、9月9日（金）、本店2階大ホールを公演会場として無償提供するとともに、公演のオープニングアクトとして、当金庫職員がピアノ演奏を披露しました。

「大阪クラシック」は、大阪のメインストリートである御堂筋および水都大阪を象徴する中之島エリアに人の流れと賑わいを作り出すことを目的として、平成18年から開催され、当金庫は平成22年（第5回）から協賛・協力しています。

当金庫で行われた第30公演には、世界的指揮者の大植英次氏も応援に駆け付け、大阪フィルハーモニー交響楽団の皆さんの流麗な演奏を、クラシックファン等、約150名の観客に堪能いただき、盛況のうちに終演となりました。

当金庫は、地域のイベントへの協賛等を通じてSDGs（持続可能な開発目標）における「質の高い教育の提供」および「住み続けられるまちづくり」の達成に取り組み、大阪の元気を応援してまいります。

記

○大阪クラシック第30公演（無料公演）

1. 開催日時 : 令和4年9月9日（金）17時30分～18時
2. 開催場所 : 当金庫本店2階大ホール
3. プログラム
 - (1) オープニングアクト
 - ・ピアノ奏者 : 古谷春佳（当金庫職員）
 - ・演奏曲目 : ブラームス／16のワルツ ほか
 - (2) 第30公演
 - ・演奏楽団 : 大阪フィルハーモニー交響楽団
（オーボエ）大島 弥州夫、水村 一陽
（クラリネット）田本 摂理、船隈 慶
（ファゴット）小林 佑太郎、日比野 希美
（ホルン）蒲生 絢子、高橋 将純
 - ・演奏曲目 : モーツァルト／セレナーデ 第11番 変ホ長調



当金庫職員によるオープニングアクト



大阪フィルハーモニー交響楽団による流麗な演奏

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

